

<前置詞> betweenの世界

CORE IMAGE



2つのものの間に

Lime is between green and yellow.



「あいだ」の関係は between で表します。between のコアは「2つのものの間に」で、そのイメージは上の図のような感じです。

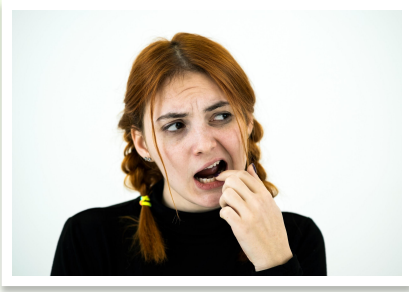
「このテーブルをソファとステレオの間に移動しよう」と表現したければ、**Move this table between the sofa and the stereo set.** でよいわけです。



Move this table **between** the sofa and the stereo set.

このテーブルをソファとステレオの間に移動しよう

「歯に何かが詰まった」という場合も **Something got in between my teeth.** と言います。個別の関係が between で示され、**The treaty was signed between 12 countries.** (12カ国の間で条約が結ばれた)のように、対象は2つには限定されませんが、between は2つのもの間というコアがあるためAとB、AとC、BとCといった具合に個別の関係が前提となります。



Something got in **between** my teeth.

歯に何かが詰まった



The treaty was signed **between** 12 countries.

12 カ国の間で条約が結ばれた

ライム色は緑と黄の中間の色でどちらとも言えない、という場合も、 **Lime is between green and yellow.** のように表現することができます。



Lime is **between** green and yellow.

ライム色は緑と黄の中間の色でどちらとも言えない

なお、2 者以上の関係の場合 among を使うといわれますが、正確には among の場合は、個別の関係というより、複数のものに囲まれている。その集合の中からという意味合いが強い前置詞です。



【amongのコア】(囲まれて)...の間に

そこで、「木に囲まれた城」であれば、Look at the castle **among** the trees. と表現します。また、That is **among** the most influential theories in the 20th century. といえば、「それは 20 世紀で最も影響力のある理論に数えられる」ということです。